

## 【資料2】じりつ支援協議会からの提言について

じりつ支援協議会から障がい者分科会への提言が2点ありました。

### (1) 人材育成・確保

- ・職員の離職防止や質の担保を目的とした取組が必要。
- ・他事業所の取組や実践を知る機会が必要

#### 【提言理由】

障害福祉サービス従事者対象に、自身のメンタルヘルスケアと精神疾患の理解に関する研修会を実施。

研修後のアンケートでは、自身のストレスの状態がわかり、一人で抱え込まないためにも、チームでストレス対応していく大切さを理解した等の意見があった。

研修を実施したことで、職員自身のメンタルヘルスに関する必要性を確認でき、バーンアウト（燃え尽き症候群）等の離職防止という点でも重要であると確認できたため提言する。

### (2) 住まいの在り方について（詳細はグループホーム調査結果参照）

- ・相談できる体制の充実や場づくりが必要。
- ・家族の不安が解消できるような取組の検討が必要。

#### 【提言理由】

グループホームが不足しているという数的な課題なのか、または、現在グループホームの利用者において、必要な支援があればアパートなどでの生活をしたい方もいるがその必要な支援がない、あるいは不足しているのかという地域資源の課題なのか等を把握することを目的に実施。

#### 【調査結果の要点】

相談できる体制、食事提供、家族の不安等への支援などの体制があれば、グループホーム以外での暮らしの場が可能ではないかと考察されるため、提言する。